

伊実日和

令和4年12月23日12号

伊万里実業高等学校



「専門力を磨こう！」

商業CP情報処理科主任
松浦 昌彦

み

なさんこんにちは。私は普段、情報処理科の授業を担当していることが多いので、はじめましての方も多いいと思います。まずは、簡単に自己紹介から。

私は大学卒業後、伊万里商業高校から教員生活を送りスタートしました。情報処理のことを何も知らなかった私でしたが、情報処理部の顧問となりました。部員の生徒と一緒に机を並べ、先生の話を聞きながら、先生の話を始めました。私の努力不足から段々と部員との差は広がり、挙句の果てには生徒に質問する始末です。一緒に国家試験を受験しても生徒は合格、私は不合格という結果です。半年後の国家試験に合格したと

きは心の中でガッツポーズしたのを覚えています。

さて、本題です。情報処理科の中心的科目に「プログラミング」があります。2020年度より小学校でプログラミング教育が必修化され話題となつています。本校の「プログラミング」の授業では、Scratchやマクロ言語などのプログラム言語を使い、コンピュータで処理を自動化します。体育祭のプログラムのように、まずはこれをして、次にこれをして、そしてこんな場合はこうやってなど書いていきます。

以前の勤務校でのことですが、地元の駅伝大会の成績処理を情報処理部で担当したことがあります。当日の通過チームと通過タイムをもとに、区間タイムや区間順位などを割り出し、全員の記録が分かる記録一覧表を作成しました。Excelで作成することを考えると比較的簡単そうですが、これを駅伝終了後

15分以内に作成・印刷して本部に提出しなければなりません。区間賞などの表彰もあるのですが、間違いは許されず、速さと正確さが求められます。そのため、ポタン1つで処理できるよう事前にプログラムを作成しておくのです。名付けて『駅伝処理プログラム』です。この駅伝処理プログラムは、私が赴任する前から生徒たちによって作られ、改良を重ねたプログラムがありました。赴任1年目はそのプログラムを使い、2年目からはその年の2年生に新たに作成させることにしました。せっかくなのでつけたプログラムを力を生かして、本物を作ってほしいと考えたからです。生徒たちは4ヶ月間かけて必死に作りました。当然最初はうまくいかないことばかりです。何度も壁にぶち当たります。1つずつ解決していくしかありません。大会当日は万々に備え、2台体制で臨みます。

確認テストはしていますが、何が起きるかわかりません。顔は笑顔ですが、心の中はハラハラです。大会が無事終了すると生徒たちは達成感とともに充実感を味わいます。毎年この時がよい時間です。参加者の方の笑顔と大会役員の方から「ありがとう」という感謝の言葉が何よりのご褒美です。4ヶ月の苦勞も一気に吹き飛ばす瞬間です。

伊万里実業高校には5学科あります。それぞれの学科で学習する内容は違いますが、その学習を生かして周りの人の笑顔を引き出し、「ありがとう」といってもらえることが多いのではないのでしょうか。そのために必要な知識と技術、人間性は一夜漬けなどで簡単に手に入るものではありません。実業高校としての誇りをもって専門力を磨いてほしいと思います。



令和4年度

農林キャンパス学校生産物販売会

令

和4年11月12日(土)、3年ぶりに、農林キャンパスの名物行事、地域開放型の生産物販売会を開催しました。多くのお客様に喜んでいただけるように、授業時間や朝、放課後の時間を使って、1年生から3年生まで、全校生徒で協力をして準備を行いました。

数年ぶりの開催ということで、お客様に来ていただけるのだろうかと心配や不安もありましたが、当日は天候にも恵まれ、約500名のお客様にご来場いただくことができ、準備した商品も全て完売し、大盛況に終わることができました。

当日は、「楽しみにしとったよー」「農林のとは、きれかし、おいしかもんねー」などたくさん嬉しいお言葉を、多くのお客様からいただくことができ、販売に参加した生徒たちも、日頃の学習の成果を強く実感することができた様子でした。ご来場いただきました地域・保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後とも引き続き生徒たちの学習活動に対してお支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



フードプロジェクト部

祝 文部科学大臣賞

令 和4年12月3日(土) 東京都にて第11回イオンエコワングランプリ

最終審査会が行われ、全国112点の応募者の中から1次審査、2次審査を通過した12チームが最終審査会に出場しました。

当日は3分間のプレゼンテーションと7分間の質疑応答が行われ、本校フードプロジェクト部を代表して部長の3年フードビジネス科横田ほのかさんと、東島美央さんが日頃のプロジェクト活動を堂々と発表しました。

審査の結果、本校の活動が高く評価され、文部科学大臣賞を受賞しました。たくさんの方の応援ありがとうございました。今後も地域とともに頑張りますので応援よろしくお願ひします。



森林環境科

林業就業促進一日就業体験研修

令 和4年12月9日(金)に、佐賀県林業試験場普及指導課主催による、林業就業促進一日就業体験研修に1年森林環境科の生徒が参加しました。現場は、伊万里西松浦森林組合の搬出間伐現場で、ここでは高性能林業機械を使って、間伐と木材の搬出が行われています。

生徒たちは、授業の中で腰岳演習林で林業実習に取り組んでいますが、学校にはない林業機械を操縦させていただき、とても興奮した様子でした。また、現場の雰囲気を感じたことで、就業意識の向上とこれからの授業実習への関心がさらに高まった研修でした。



サガンスギ生育調査

令 和4年12月6日(火)に森林環境科3年生が腰岳演習林内の「サガンスギ」の生育調査を行いました。

佐賀県林業試験場の江島さんのご指導のもと、佐賀県が50年かけて開発した「サガンスギ」を昨年度の卒業生が約300本の苗木を植樹したことで、伊万里地区の試験林となっています。

約1年間、下刈りなどを行いつつ生育を観察し、樹高(木の高さ)と根本直径(根元の幹の太さ)を2人2組で正確に測定しました。測定後は、サガンスギ5品種と従来の1品種の成長量を比較した結果、サガンスギの1品種の樹高が最大で84cmも成長していることに驚いていました。成長が早く、強度が強く、花粉が少ない特徴をもつサガンスギはこれからの佐賀県の林業を発展させ、県内の森林を保全していくことが期待されており、森林環境科もその活動の一部を担えることはとても光栄です。

今年の「卒業記念植樹」でも、サガンスギを植樹する予定です。今後も、サガンスギの生育を見守りながら、林業実習に取り組んでいきます。



行事予定

29日	24日	23日	22日	18日	17日	16日	13日	10日	5日	1月	26日	23日	19日	16日	12日	11日	10日	6日	12日	
商業CP	商業CP	商業CP	商業CP	農林CP	農林CP	農林CP	農林CP	商業CP	農林CP	商業CP	商業CP	商業CP	商業CP	商業CP	商業CP	商業CP	商業CP	商業CP	農林CP	農林CP
全商情報処理検定	3年学年末考査〜27日	情報処理検定特課〜27日	全商簿記実務検定	生物科学科②外部講師実習	森林環境科3年 植樹式(腰岳)	Aコープ販売	簿記実務検定特課〜20日	3学期始業式	冬季特課〜6日	冬季特課〜28日	2学期終業式	2年生振休	3年修学旅行〜21日(大阪)	三者面談〜23日	2年修学旅行〜15日(関西)	全商財務諸表分析・財務会計・管理会計検定	2年生登校日	Aコープ販売	行事予定	